令和６年度　百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議　事業計画概要

資料１－２

令和６年度　事業計画(案)

１．保存活用会議運営に係る総合調整

同会議を開催し、「資産等保存管理事業」や「来訪者対策・魅力発信事業」の取組方針、決算・予算等を審議・決定する。

また、大阪府及び地元3市の世界遺産、文化財、都市計画等の関係部署の職員からなる「資産専門部会」、「緩衝地帯専門部会」、「来訪者対策専門部会」の3つの専門部会を開催し、今後の百舌鳥・古市古墳群の保存活用の具体的な対応方等について協議を行う。

２．資産等保存管理事業

世界遺産一覧表記載推薦書の付属資料としてユネスコに提出した「包括的保存管理計画」や、第43回世界遺産委員会における登録決議文の「追加的勧告」で求められた内容をふまえ、百舌鳥・古市古墳群の保存管理を適切に行う。

３．来訪者対策事業

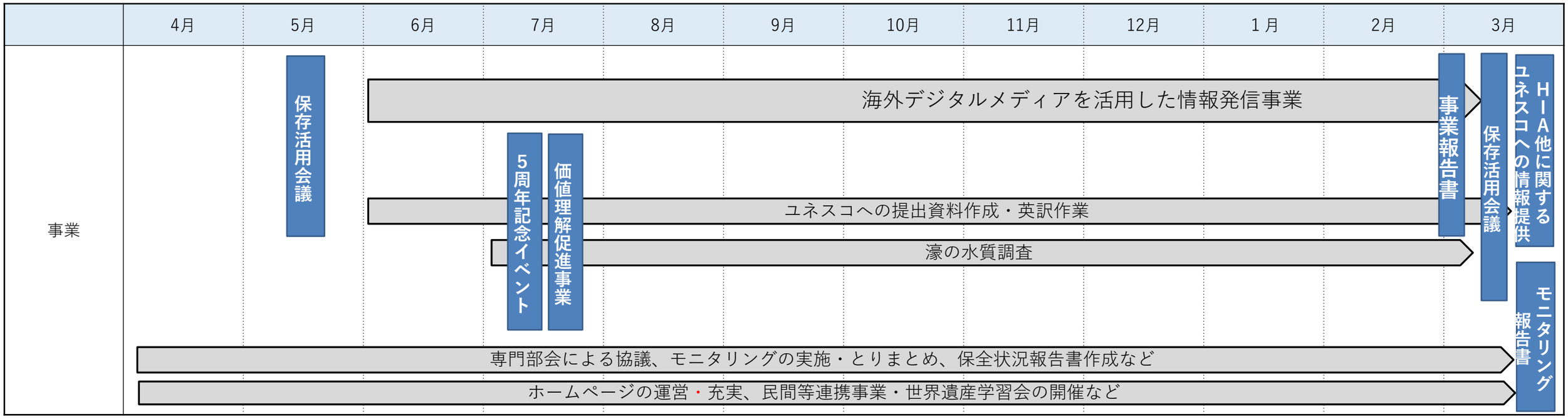
世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の価値や魅力を国内外に向けて発信する。

令和６年度　予算(案)

＜収入の部＞

科　　目	予算（円）	内　　訳　（円）	
分担金	32,311,000	大阪府	12,118,000
		堺市	12,118,000
		羽曳野市	4,037,500
		藤井寺市	4,037,500
合　　計	32,311,000		

＜支出の部＞

科　　目	予算（円）	内　　容
総合調整事業費	1,751,000	保存活用会議開催費、事務局運営費　等
資産等保存管理事業費	8,593,000	水質調査事業費 モニタリング実施費
来訪者対策事業費	21,967,000	5周年記念事業、海外デジタルメディアを活用した情報発信事業、ホームページの充実費、ＰＲツール作成費　等
合　　計	32,311,000	

令和６年度　年間スケジュール（想定）※